

◀特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針▶

種別	知的障害	学部・学科	高等部 生産技術科 家政技術科 工業技術科 環境・サービス科	R6.5.1 児童・生徒数	(男) 154 (女) 59 計 213
アクセス	J R 京浜東北線・北浦和駅西口より西武バス 大久保団地東下車 徒歩 1 分 J R 埼京線・南与野駅北入口より西武バス又は国際興業バス 大泉院通り下車 徒歩 5 分				
<教育課程等>					
<ul style="list-style-type: none"> ・職業教育に重点をおいた教育課程を編制（4 学科・8 コース制） ・週 3 1. 6 時間のうち、1 5. 1 時間は専門教科を履修 ・職業／自立活動の時間を毎日 1 0 分設定（本校独自のノート「明日へ S t e p」の活用） ・家政技術科・接客サービスコースによるカフェ桜家営業（毎週火・木曜日） ・環境・サービス科によるコミュニティショップ桜営業（毎週木曜日） ・プラザウエストでの出張販売（隔週火曜日） 					
<学校行事・部活動>					
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭（学年対抗） ・文化祭（各学科の製品作りの実演・販売、学年の合唱） ・部活動（運動部 6 部、文化部 4 部の各種大会や発表会への積極的な参加） ・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習 ・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習 ・産業現場等における実習を 1 年生から 3 年生まで年間を通じて実施 ・企業向け学校公開、障害者雇用セミナーの実施（各 1 回） ・全国障害者スポーツ大会出場選手を輩出（R 5 陸上競技） ・アビリンピック全国大会出場選手を輩出（R 1 喫茶サービス部門、R 1 ビルクリーニング部門、R 1 オフィスアシスタント部門） 					
<家庭・地域との連携>					
<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会を年 7 回開催 ・常盤高等学校との交流学習（カフェ桜家、文化祭参加） ・小中学生への学習体験会（学科体験会、上級学校訪問） ・桜区との連携（プラザウエスト販売学習、親子木工教室、木製コースター製作配布等） ・企業との連携 ・自治会との連携 ・地域清掃（埼玉大学、常盤高等学校、桜区役所、埼玉大学通り（北浦和駅まで）） 					
<進路>					
<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労の実現と職場定着の向上を目指す ・開校から卒業時の就労率は平均 9 0 % 以上 ・過去 5 年間の職場定着率は 8 5 % 以上 ・本人の適性に合った進路を選定（移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり） ・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング ・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ 					

一人一人の夢の実現 適性就労100% ～社会で生きて働く力を育む学校～

職業学科の紹介

生産技術科

【農園芸コース】

- 野菜・草花等の栽培管理及び販売
- 【フードデザインコース】
- パンを中心とする食品の製造販売

家政技術科

【接客サービスコース】

- カフェの営業や弁当の製造販売
- 【服飾デザインコース】
- 縫製加工、袋物等の製作販売

工業技術科

【木エコース】

- 木工機械の取り扱い、木材品の製作販売
- 【インテリアコース】
- クラフト加工等インテリア製品の製作販売

環境・サービス科

【オフィスサポートコース】

- 事務作業や販売活動
- 【メンテナンスコース】
- 清掃機械の取り扱い、清掃技術の習得



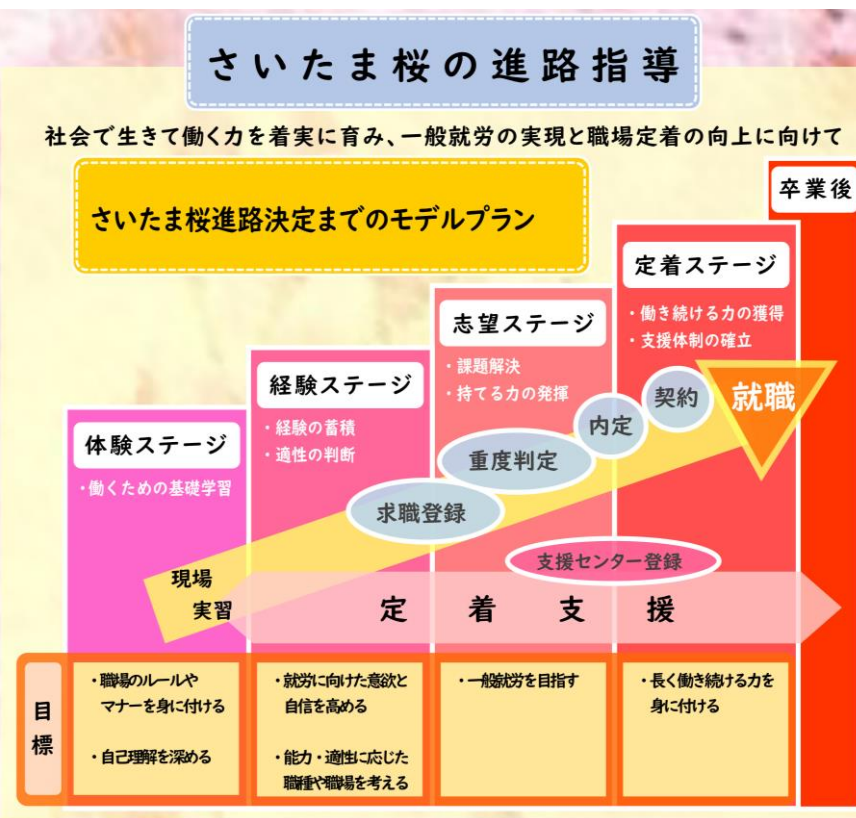
求める生徒像

- 健康管理ができ、毎日休まず登校し学習等に取り組む
- ルールやマナーを守り、周囲と協力して行動することができる
- 障害や特性を理解・受容し、自己を伸ばしたいという意欲がある
- 就労を目指し、体験学習をはじめ学校生活に意欲的に取り組む

さいたま桜のマスコット
サクロウくん

さいたま桜の進路指導

社会で生きて働く力を着実に育み、一般就労の実現と職場定着の向上に向けて



校訓 「さ・く・ら」の精神

【めざす生徒像】

さわやかな前進

自分から挨拶ができ、物事に積極的に取り組むことができる生徒

くり返しによる自信

日々努力を積み重ね、自分に自信を持てる生徒

らしくする姿勢

自立を目指す校生らしく行動し、仲間と共に夢の実現をめざす生徒

本校の特色

■専門教科を中心とした授業

週31、6時間の授業のうち、15、6時間は専門教科です。その他の教科も、「働く力」を育むため、精選した授業内容になっています。

■産業現場等における実習

働きたいという意欲と就労に向けた自信を育み、3年後の就労を目指して、年間1～3週間程度の現場実習を行っています。

■地域との連携

各学科が製造した製品販売（毎週木曜日）や喫茶店の営業（毎週火・木曜日）等を行い、近隣の施設や道路・公園の清掃、地域行事への参加などに積極的に取り組んでいます。

主な行事

- | | |
|--------------|------------|
| 桜勇祭（体育祭） | 桜輝祭（文化祭） |
| 修学旅行 | 職場見学 |
| 生徒会役員選挙 | 校内宿泊（3年） |
| 校外宿泊（1年） | 自立生活訓練（3年） |
| 障害者スポーツ大会 | アビリンピック |
| 社会体験学習（1、3年） | |

部活動

- 運動部
陸上競技部・男女バスケットボール部・サッカー部
ダンス部・ウォーキング部・バレーボール部
- 文化部
音楽部・鉄道部・家庭科部・美術部

さいたま桜高等学園は、障害者の「働きたい！」を応援します